

科目名		26. 高齢者の健康	
担当講師	関 妙子 清水美和子・星野泰栄	実務経験の有無	有・無
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開 講 学 年	1 学年 前期
評価基準	筆記試験 (90%) ・ レポート (10%)		
目 標	1. 高齢者の健康を高齢期に特徴的なからだの変化をはじめ、疾病や障害、及び家族や社会的環境との関係から総合的に考えることができる。 2. 高齢者の健康を維持・増進するために、有効な支援の内容や方法、保健医療職との協働活動のあり方について理解できる。		
回	講 義 内 容	方 法	
1	<u>老化に伴うからだの変化と日常生活への影響②</u> ・循環器、呼吸器、筋、骨、関節、泌尿器・生殖、 体温維持機能の変化と日常生活	講 義 (清水)	
2			
3	<u>老化に伴うからだの変化と日常生活への影響①</u> ・外見上の変化、免疫・感覚・咀嚼・消化機能の変化と日常生活	講 義 (関)	
4			
5	<u>高齢者の病態の特徴と高齢者に多い自覚症状・訴え③</u> ・痛み・めまい・体重減少・しびれ・浮腫・咳・息切れ かゆみ・不眠・便秘・下痢・誤嚥・出血	講 義 (関)	
6			
7	<u>老化に伴うからだの変化と日常生活への影響③</u> ・高齢者の日常生活の動作体験	演 習 (清水・星野)	
8			
9	<u>高齢者の病態の特徴と高齢者に多い自覚症状・訴え①</u> ・生活習慣病、骨・関節系、歯・口腔、目・耳・皮膚、 呼吸器の病気	講 義 (星野)	
10			
11	<u>高齢者の病態の特徴と高齢者に多い自覚症状・訴え②</u> ・腎・泌尿器、消化器、循環器系、脳・神経系の病気 介護保険の特定疾患、感染症	講 義 (星野)	
12			
13	<u>病気、障害や自覚症状、訴えなどを有する高齢者への対応</u> <u>高齢者と家族を支える保健医療職との連携</u>	演 習 講 義 (清水)	
14			
15	テスト、総まとめ	テスト・講義 (星野)	
テキスト・参考書	最新・介護福祉士養成講座 12 発達と老化の理解		